



「学校支援センターの 機能の充実に向けて」 = WEB 版 =

学校支援センターとは

学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの健全育成に取り組めるようにするために、地域の教育力の有効活用を推進し、保護者や地域の方々にボランティアとして学校教育の諸活動に協力していただく拠点です。

学校支援ボランティアとは

学校の教育活動をより充実させるため、保護者や地域の方々のもっている知識や技能、経験などを生かして、学校の支援をしていただくものです。無償での活動を原則としています。



★ 目 次 ★

1. はじめに	P 1
2. こんな効果が期待できます	P 2
3. 吾妻郡内での学校支援ボランティア実践例	P 3, 4
4. 自校の取組を次の視点からチェックしてみましょう！	P 5, 6
5. 参考資料		
(1)年間指導計画への位置付け（例）	P 7, 8
(2)打合せ用紙（例）	P 9
(3)活動記録用紙（例）	P 10
(4)ボランティアへの配布資料（例）	P 11

平成 26 年 3 月作成
群馬県教育委員会事務局吾妻教育事務所

1.はじめに

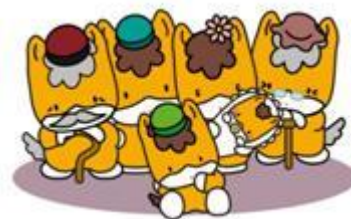
群馬県教育委員会では、平成16年度から、地域の教育力を有効に活用し、地域の方々が学校の諸活動に協力するための拠点となる「学校支援センター」を各学校に設置するとともにその運営推進に努めてきました。その結果、県内の市町村立小・中・特別支援学校のすべてにおいて学校支援センターが設置され、地域の方々の協力を得て、学校の教育活動の充実が図られています。

吾妻郡内の小・中学校においても、様々な学校支援ボランティア活動が実施され、平成24年度は実人数約2,000人、のべ人数約55,000人の協力をいただきました。（平成25年度「学校支援センター運営推進状況調査」より）

その活動内容は地域の特色や学校の実情によって異なりますが、「わが地域の学校のために」「地域の子どもたちのために」という地域の方の思いのもと、多くの活動が実施されています。

本資料は、吾妻郡内での実践例や自校の取組を振り返るためのチェック項目等を紹介しています。「よりよい授業づくり等のために」「子どもたちの安心・安全のために」「よりよい教育環境づくりのために」「子どもたちの豊かな心を育むために」などの視点から地域の教育力を学校の必要に応じて取り入れていただき、教育活動の充実に努めていただきたいと思います。

まずは、郡内の事例を参考に、各学校で実施できそうなことから始めていただくことが、学校支援センターの充実につながります。そして、その結果として、「子ども」「学校」「地域」にとってメリットのある取組が充実することを期待しています。



なぜ、地域の教育力を生かした活動が 求められているのですか？

社会がますます複雑多様化し、子どもを取り巻く環境が大きく変化する中で、学校は様々な課題を抱えています。このような状況下で、これからの子どもたちへの教育は学校だけが役割と責任を負うのではなく、これまで以上に学校・家庭・地域の連携協力のもとで進めていくことが重要となります。このため平成18年に改正された教育基本法には、「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」の規定が新設されました。



学校支援センターは、これを具現化する方策の一つであり、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることを目的としています。

2. 学校支援センターでこんな効果が期待できます。

子どもにとってのメリット

- ・ より専門的な知識や技能、考え方等を知ることで、学びを深めることができます。
- ・ 地域の一員としての自覚が生まれるとともに、地域への関心が高まり、地域の人とのつながりができます。
- ・ 地域の目が子どもに向くことにより、校区内の安全が図れます。

学校にとってのメリット

- ・ 多様な学習機会や学習活動、部活動の充実、学校の環境整備などが一層図られます。
- ・ 地域が支援することで、教員が教育活動に専念でき、より多くの時間を子どもと向き合う時間にあてることができます。
- ・ 地域住民の学校理解が深まります。

子ども、学校、地域

みんなにメリットのある活動が

学校支援センターの目指す姿です。

ボランティアや地域にとってのメリット

- ・ 地域住民がこれまで生涯学習で学んできた知識や経験等を生かす場が広がり、自己実現や生きがいがづくりにつながります。
- ・ 学校や地域の子どもたちのことがわかり、子どもや教職員とのつながりができます。



花苗の鉢上げ



ミシン指導補助



和太鼓指導



職業人の話

3. 吾妻郡内での学校支援ボランティア実践例

平成 23, 24 年度に吾妻郡内の小中学校に学校支援センターの実践事例について聞き取り調査を行い、まとめたものです。今後の取組の参考にしてください。

なお、以下に記載した活動がすべての活動ではありません。

1. よりよい授業づくり等のために

教科等	内 容	ボランティアの方々
国語	習字（書き初め等）	書道教室の先生、高校の先生、地域の方
社会	土器の話	町村教育委員会文化財担当者
	昔の地域の様子	老人会
算数	そろばん	そろばん塾講師
理科	天文学習	県立ぐんま天文台の職員
生活	昔の遊び	老人会、地域の方
	動物とのふれあい	獣医師、中之条高等学校、地域の方
	栽培活動（ジャガイモ等・果実）	農家の方、中之条高等学校
外国語活動・英語	英語に親しもう	英語指導者
図画工作・美術	美術の日指導支援 (写生、切り絵、フラワーアレンジメント、染め物、静物画)	文化協会の方、地域の方 等
音楽	琴の演奏体験	地域の方
家庭	ミシン指導	地域の方、PTA
	郷土料理調理実習	食生活改善推進員、管理栄養士
	お弁当づくり	食生活改善推進員、管理栄養士
	保育実習	赤ちゃんとそのお母さん、幼稚園
技術	木工指導	職工組合より工務店の方
体育、保健体育	水泳指導	水泳教室指導者
	スキー指導	スキークラブ、スキー指導者
	スケート指導	PTA、地域の方
キャリア教育	職業人等から話を聞く会	ホテル女将・役場職員・農家・自動車屋等の地域の方や卒業生（大学生）等
	職場体験	事業所、官公庁等
	農業体験	農家、酪農家
部活動	野球、卓球、柔道、バレーボール、ソフトテニス、ソフトボール、バスケットボール、スキー、スケート、生け花・お茶、剣道	経験のある地域の方 少年団指導者
総合的な学習の時間、特別活動、その他	栽培活動 (大豆、米、こんにやく、菊、じゃがいも、キャベツ、花豆 等)	農家の方、農業指導者、老人会、中之条高等学校、元公使さん、JA 地域ボランティア団体 等
	豆腐作り、こんにやく作り、梅干し作り、そば打ち	老人会、婦人会、農業委員、地域の方 等
	和太鼓	和太鼓団体、地元太鼓指導者、文化協会
	地域の歴史を知ろう	文化財調査委員
	地域学習	観光協会、元教員、博物館の館長 等
	地域のおやつづくり	食生活改善推進員
	福祉学習	福祉施設の方、社会福祉協議会
	点字の学習	視覚障害を持つ方
	人権講話	人権擁護委員
	環境学習	森林管理所
	国際理解	地域に住む外国籍の方、地域の英語指導者

総合的な学習 の時間、 特別活動、 その他		外国に居住したことのある方
	地域の踊り	婦人会、地域の方
	食に関する指導	農家の方、学校栄養士
	地域伝統芸能指導	伝統芸能指導者
	地域交流会・ふるさと交流会 (鎌倉彫、切り絵、編み物、わらざうり、竹細工等)	老人会、地域の方
	スキー教室指導支援	スキークラブ、保護者
	合唱コンクール審査員	元教員
	租税教室	税務署、商工会議所
	茶道体験	茶道の先生
	自転車教室の手伝い	P T A
	文化祭展示手伝い	P T A
	花の鉢上げ、花いっぱい運動	中之条高等学校、地域の方
	丸付けボランティア	保護者ボランティア
	マラソン大会前走	地域の方
	炊き出し体験	婦人会
	陸上記録会練習	元国体選手
	上毛かるた指導	地域のかかるた指導者
	綱引き指導	地域の綱引き指導者
バスケット放課後指導	地域のバスケット指導者	



2. 子どもたちの安心・安全のために



登下校指導	安全ボランティア、PTA、老人会 等
降雪時の雪かき、砂まき	P T A、地域の方 等
遠足・校外学習（まち巡り、まち探検）補助	P T A 等
猿よけ、電牧張り	地域の方

3. よりよい教育環境づくりのために



図書整理	読み聞かせ団体、地域の方
スケート場整備	P T A、地域の方
掲示板設置	工業組合
用具の修理修繕	地域ボランティア
花壇整備・花植え、校庭の草むしり	婦人会、長寿会、PTA、地域の方 等
図書室の看板ペイント	N P O
校庭のローラーかけ	地域の方
植物栽培用のプランター作り	大工
垣根の剪定、枝きり	区長、地域の方 等

4. 子どもたちの豊かな心を育むために

読み聞かせ	読み聞かせ団体、地域の方、保護者 等
あいさつ運動	P T A、青少年健全育成推進員、民生委員 等

学校ごとに取組は違いますが、
学校や地域の実情にあわせた
活動がたくさん実施されています。



4. 自校の取組を次の視点からチェックしてみましょう！

- ①全教職員が、「教育活動の充実が図れる」「地域住民の学校理解が深まる」等、学校支援センターの意義や効果について共通理解していますか。

職員会議や校内研修などで期待できる効果などを確認し、学校全体で組織的に取り組みましょう。ボランティアに協力していただくことは、学習活動や体験活動を充実させるために有効だからであり、無償で便利だからではありません。地域の学校を地域の人と一緒によりよいものにするために、学校の応援団として一緒に活動してもらおうということを、全教職員で再確認しましょう。

【参考：P2「こんな効果が期待できます。」】

- ②学校と地域をつなぐコーディネーターやボランティアリーダーが位置付けられていますか。

※ボランティアリーダーの例：読み聞かせ団体の会長、食生活改善推進員の会長など

学校のニーズに合わせて、学校と地域人材（団体等）との連絡調整を行うパイプ役のコーディネーターがいれば理想ですが、吾妻郡内の学校では、コーディネーターがいる学校は多くありません。コーディネーターの配置が難しい場合は、まずは、ボランティアリーダーを中心とした学校支援センターづくりを進めていきましょう。ボランティアリーダーがいると連絡系統がスムーズになります。

- ③活動が継続できるように年間指導計画に位置付けたり活動記録を残したりして、引継ぎできるようにしていますか。

素晴らしい活動が実施されていても、担当の異動等があった場合に継続されない場合も考えられますので、活動が継続できるような手立てをしていきましょう。

継続する手立てとして、年間指導計画に位置付けておくことも大切です。

参考：P7, 8 年間指導計画への位置付け（例）

また、活動記録を残すことは、活動の振り返りができ、次回依頼する際に役立てることができま

参考：P10 活動記録用紙（例）

す。活動の振り返りとともに、必要に応じて「効率」「安全」「専門性」などの面から見直しを行うことも大切です。授業改善の一方策として専門的な知識を持った地域の人材を活用することも考えられます。

- ④活動のねらいやボランティアの役割が明確になっていますか。また、それがボランティアに伝わっていますか。

授業の責任者はあくまでも教師であり、授業や活動のねらいを明らかにして設定するのは教師です。ねらい達成のために、ボランティアや外部講師の役割を明確にして、よりよい授業や活動にしていきましょう。そのためには、打ち合わせが必要です。打ち合わせ時間を短縮するために、打ち合わせ用紙などを活用するののも一つの方法です。

参考：P9 打ち合わせ用紙（例）

また、守秘義務などのルールについてボランティアに伝えることも大切です。そのために、ボランティアへ配る資料を作成して説明するののも一つの方法です。

参考：P11 ボランティアへの配布資料（例）

⑤校内においてボランティアを依頼する手順やボランティアを学校全体であたたかく迎え入れる体制が整っていますか。

○校内においてボランティアを依頼する手順

「ボランティアをお願いしたい時に、誰に相談すればよいのか全職員が理解している」などの学校の体制を整えましょう。

○ボランティアを学校全体であたたかく迎え入れる体制

ボランティアに気持ちよく活動してもらうためには、学校が迎え入れる体制を整えておくことが大切です。例えば、ボランティアが来校する日には、「誰が」「どの学年に」「どのような活動を」支援するために来校するのかなど、全職員が把握できるようにしましょう。

また、ボランティアの声を聞く体制も大切です。活動の振り返りとして活動内容の成果や改善点などについてボランティアと話し合しましょう。話し合いに授業者が参加できない場合には管理職や地域連携担当教員等がボランティアの声を聞き授業者に伝えましょう。また、定期的にボランティアの意見を聞く機会を設けましょう。ボランティアとのコミュニケーションの場が増え地域の人たちとのつながりが深まれば、子どもたちへの支援がより充実したものになります。

⑥ボランティアを探す時など、必要に応じて関係団体や公民館・教育委員会事務局などに相談していますか。

校区内にある公民館などの施設や、地域で活動している各種団体との連携は、今後ますます重要になると考えられます。いつでも気軽に相談できるような、良好な関係づくりを進めておきましょう。吾妻郡内においては、学校からの要望があれば地域人材に関する情報提供に協力できるといった公民館や教育委員会が多くあります。

また、地域の行事や活動に参加することは、児童生徒の社会性を育むことにつながります。児童生徒が地域の行事や活動に関わることで、学校と地域の交流が促進され、子どもたちを健やかに育むための環境（地域）づくりや地域の教育力の向上・活性化につながります。

⑦ボランティアの活動などについて、学校だよりや学校WEBページ等で保護者や地域に発信していますか。

より多くの方に学校の応援団として関わってもらうには広報活動も重要です。ボランティアの活動内容とともに子どもの具体的な姿やボランティアの感想等も伝わるように工夫して学校だより・学校WEBページを作成しましょう。また、各種団体行事への参加などを通じて地域へPRしていきましょう。ボランティアの活動の成果を伝えることは、ボランティアのやりがいをより確かなものにします。

参考：中之条町「学校お助け隊だより」 →

中之条町教育委員会

「学校お助け隊」本部が発行し、
地域へ配布しています。



5. 参考資料

(1) 年間指導計画への位置付け (例)

① 学年別単元配列表への位置付け (例)

月	国語	社会	家庭	体育	英語活動
4	5年生の国語学習を始めよう 丘の上の学校で あめ玉 書写	1 わたしたちの国土 (1) 世界中の国土	身近なことから実践しよう 1 見つめよう家庭生活 ① わたしと家族を見つめよう	短距離走・リレー	Lesson 1
5	2 筆者の考えをとらえ、自分の考えを発表しよう 書写	(2) 国土の地形の特色と人々の暮らし (3) 国土の気候の特色と人々の暮らし	② できる仕事から始めよう	ネット型ボール運動 鉄棒運動	Lesson 2
7			2 ぬって作ろう 楽しい生活 ① 身の回りの布製品を見つめよう ② ミシンを使って楽しく作ろう	クローリング 地域の民謡 (〇〇おどり) 表現	Lesson 5
計	100	100	60	90	35

SSV : 学校支援ボランティア (スクールサポートボランティア) 印をつけてボランティア活用単元が分かるようにする

地域の教育力を活用した活動を単元名で記入

SSV

② 教科等の年間指導計画への位置付け (例)

領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域・環境 (産業、歴史、文化、自然)	計画づくり 課題設定			体験、取材、講師を招いての学習会				まとめ			学習発表会	
福祉・人権	計画づくり			〇〇の方々との交流							福祉について考える	
情報・学年フリー	計画づくり			学年に応じた課題の設定とその情報処理活動								
領域	単元名	主な学習活動	目標	評価の観点	備考							
地域・環境	ふるさとのよさを学び、伝えよう 学習発表会 (35)	○..... ○.....	○..... ○.....	○..... ○.....	〇〇小人材バンクを 活用 ・吾妻 太郎さん (老人会長) ・中之条□□さん (〇〇地区、△△祖父) ・長野原□□さん (役場〇〇課) ・榎恋 □□さん (〇〇事業団) ・草津 □□さん (〇〇温泉協会) ・高山 □□さん (〇〇地区、〇〇愛好会) ・東吾妻□□さん (〇〇神社)							
福祉・人権	思いやる心を育てよう (15)	○..... ○.....	○..... ○.....	○..... ○.....								
情報・学年フリー	調べ方や伝え方 まとめよう (20)	○..... ○.....	○..... ○.....	○..... ○.....								

学校支援ボランティア (スクールサポートボランティア)

SSV

備考欄にボランティアの名前を記載 (役場〇〇課〇〇さん) など

③教科、領域等の全体計画への位置付け（例）

総合的な学習の時間 全体計画

<生徒の実態> ○○○○○○○	学校教育目標 ○○○○○○○○○○○○○○○○○	<保護者の願い> ○○○○○○○												
<地域の実態> ○○○○○○○	総合的な学習の時間の目標 ○○○○○○○○○○○○○○○○○	<地域の願い> ○○○○○○○												
育てようとする資質や能力及び態度 ○○○○○○○	内容 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">課題</th> <th style="width: 40%;">学習対象</th> <th style="width: 45%;">学習事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伝統文化</td> <td>地域の伝統や文化としての継承力</td> <td>地域の伝統や文化の継承と発展を促す取組</td> </tr> <tr> <td>環境</td> <td>地域の環境問題</td> <td>環境問題と自分たちの生活のかかわり ・自分自身の夢や適性と職業の選択 ・自分自身の職業的将来展望を模索する取組</td> </tr> <tr> <td>福祉</td> <td>地域の高齢者とその暮らしを支える仕組みや人々</td> <td>地域の高齢者とその生活 ・現代社会における福祉の現状と問題</td> </tr> </tbody> </table>		課題	学習対象	学習事項	伝統文化	地域の伝統や文化としての継承力	地域の伝統や文化の継承と発展を促す取組	環境	地域の環境問題	環境問題と自分たちの生活のかかわり ・自分自身の夢や適性と職業の選択 ・自分自身の職業的将来展望を模索する取組	福祉	地域の高齢者とその暮らしを支える仕組みや人々	地域の高齢者とその生活 ・現代社会における福祉の現状と問題
課題	学習対象	学習事項												
伝統文化	地域の伝統や文化としての継承力	地域の伝統や文化の継承と発展を促す取組												
環境	地域の環境問題	環境問題と自分たちの生活のかかわり ・自分自身の夢や適性と職業の選択 ・自分自身の職業的将来展望を模索する取組												
福祉	地域の高齢者とその暮らしを支える仕組みや人々	地域の高齢者とその生活 ・現代社会における福祉の現状と問題												
<学習活動> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 10%;">1年</td> <td>.....</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>自分を見つめ社会を見つめ人生を考えよう ・〇〇老人ホーム訪問 ・SSV ・職場体験</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>住みやすい地域について ・〇〇老人ホーム訪問</td> </tr> <tr> <td>全学年</td> <td>地域の伝統文化について ・〇〇木鼓 SSV (〇〇保存会)</td> </tr> </table>	1年	2年	自分を見つめ社会を見つめ人生を考えよう ・〇〇老人ホーム訪問 ・SSV ・職場体験	3年	住みやすい地域について ・〇〇老人ホーム訪問	全学年	地域の伝統文化について ・〇〇木鼓 SSV (〇〇保存会)	<指導方法> ○○○○○○○	<学習の評価> ○○○○○○○	<指導体制> ○○○○○○○			
1年													
2年	自分を見つめ社会を見つめ人生を考えよう ・〇〇老人ホーム訪問 ・SSV ・職場体験													
3年	住みやすい地域について ・〇〇老人ホーム訪問													
全学年	地域の伝統文化について ・〇〇木鼓 SSV (〇〇保存会)													
<各教科との関連> ○○○○○○○	<地域との連携> 〇〇植栽：〇〇保存会 伝統芸能体験、文化協会〇〇部	<幼小中高校等との連携> 卒業生（高校生）の話聞く会												

**学校支援ボランティア
(スクールサポートボランティア)**

**地域との連携、他校種との連携等の枠をつくり、
位置付けるのも一つの方法です。**

④地域の教育力を活用した教育活動 年間計画（例）

地域の教育力を活用した教育活動 年間計画

	1 学期	2 学期	3 学期
1 年	水遊び（体育 7月）	いきものだいすき（生活 9月）	むかしのあそび（生活 1月）
2 年	やさいつくり（生活 5月）	町たんけん（生活 9月）	スケート（体育 1月）
3 年	ちいきたんけん（社会 5月） 書き初め（書写 1月）	スーパーマーケット見学（社会 10月） 工場見学（社会 11月）	昔の暮らし（社会 1月）
4 年	消防署、警察署の見学（社会 6月）	遠足「〇〇山登山」（10月）	
5 年	米作り（総合 6月～11月）	ミシン指導補助（家庭 9月） 自動車工場見学（社会 9月）	スキー教室（2月）
6 年		調理実習（家庭 10月） 戦争の話（社会 11月）	スキー教室（2月） 老人ホーム訪問（総合 2月）
特支			
全校		地域の踊り「△△音頭」（8月）	
その他	1, 2 年生への読み聞かせ（通年 低学年）「〇〇読書会」 安全ボランティア（通年）		

(2) 打合せ用紙 (例)

学校支援ボランティア打合せ用紙 (例)

() 立 () 学校
 記入者 ()

ボランティア氏名 (団体名)	氏名： (団体名：) 連絡先：		
来校者人数	人		
活動内容			
活動日時	平成 年 月 日 : ~ :		
活動場所	<input type="checkbox"/> 教室 (年 組) <input type="checkbox"/> 体育館 <input type="checkbox"/> 校庭 <input type="checkbox"/> 特別教室 () <input type="checkbox"/> その他 ()		
対象学年	第 () 学年 () 人		
事前準備の有無	学校		
	ボランティア		
授業の進行	学習活動	時間	ボランティアの活動
備考	<input type="checkbox"/> 交通手段 () <input type="checkbox"/> 来校予定時刻 : <input type="checkbox"/> 印刷物の有無 (有 ・ 無) <input type="checkbox"/> 経費		

連絡先 (学校) 電話 FAX

* 不明な点がありましたら、記入者までお問い合わせください。

(3) 活動記録用紙 (例)

学校支援ボランティア活動記録用紙 (例)

記入者 ()

ボランティア氏名 (団体名)	
来校者人数	() 人 団体の場合、各個人の氏名について分かる範囲で記入
次年度への 引き継ぎ事項	
ボランティアからの 意見等	



お年寄りとの交流



郷土料理



稲刈り

(4) ボランティアへの配付資料(例)

学校教育活動支援者の皆様へ

日頃より本校教育活動に御理解・御協力をいただき誠にありがとうございます。
また、今回は子どもたちのよりよい教育活動のために御協力を頂きますこと重ねて御礼申し上げます。

子どもたちを指導するにあたって数点お願いがございます。以下の内容を御一読の上、御理解・御協力をお願いいたします。

〇〇学校長 △△ △△

○ほめて子どもたちを伸ばしてください。

ほめられると子どもたちは一生懸命に取り組みます。上手にほめていただくと幸いです。

○安全に活動をお願いいたします。

学校は、子どもたちの安心・安全を第一に考えています。危険が予想される場合は、必ず教員との打合せをお願いいたします。また、ご協力いただきます皆様もけがなどされないようお気を付けください。

○困ったことがある場合は、必ず教員に連絡・相談をお願いします。

学校には、様々な子どもたちがいます。子どもたちに指導などを行っている中で、困ったことや打ち合わせで想定し、確認した以外のことなどがある場合は、必ず教員に連絡・相談をお願いいたします。

○学校内で知り得た個人情報等を外部に漏らさないようにお願いします。

学校内には様々な情報があります。子どもの家庭環境のことや学業の成績等の個人情報等もあります。学校内で知り得た情報等については、学校外で漏らさないようにお願いいたします。

○活動の様子を学校だよりやホームページ等に掲載する場合があります。

お名前や写真等の掲載を希望しない場合については、御連絡ください。

○ボランティア保険について

万が一に備えて、ボランティア保険に加入しています。自宅と学校の往復時のけが等の保障も該当になりますので、その場合は御連絡ください。(保険内容については、ボランティア活動保険普通保険約款の通りとなります)

子どもたちの教育を充実させるために

授業を終えてお気付きの点がございましたら、担当または校長・教頭までお知らせください。

子どもたちへの教育は学校だけではできません。地域や家庭の力も必要です。今後ともご協力をお願いいたします。また、子どもたちの教育の充実のために地域のよい情報をおもちの方はぜひ学校へ情報提供をお願いいたします。今後とも、未来を担う子どもたちのために、地域で子どもたちを見守っていただくなど御協力いただければ幸いです。



★参考資料について★

本資料の参考資料は、一例として掲載しています。学校や地域の実態に合わせて必要に応じて内容を加除修正など工夫されることをお勧めします。